

呉市自転車活用推進計画（素案）について

第 I 章 計画策定の趣旨

素案 P 3

1 趣旨

本計画は、国の「第2次自転車活用推進計画」（令和3年5月策定）や広島県の「第2次広島県自転車活用推進計画」（令和4年12月策定）を基本とし、第5次呉市長期総合計画（令和3年3月策定）を始めとする関連計画を踏まえた上で、本市の実情に応じた自転車の活用を推進するものです。また、本計画の第VI章を、安全で快適な自転車利用環境創出を目的とする「自転車ネットワーク計画」に位置付けています。

2 対象地域

本計画は、呉市全域を対象地域とします。

3 計画期間

本計画は、第5次呉市長期総合計画や関連計画である呉市土木未来プラン（令和3年4月策定）を踏まえ、計画期間を令和6年度から令和12年度までの7年間とします。

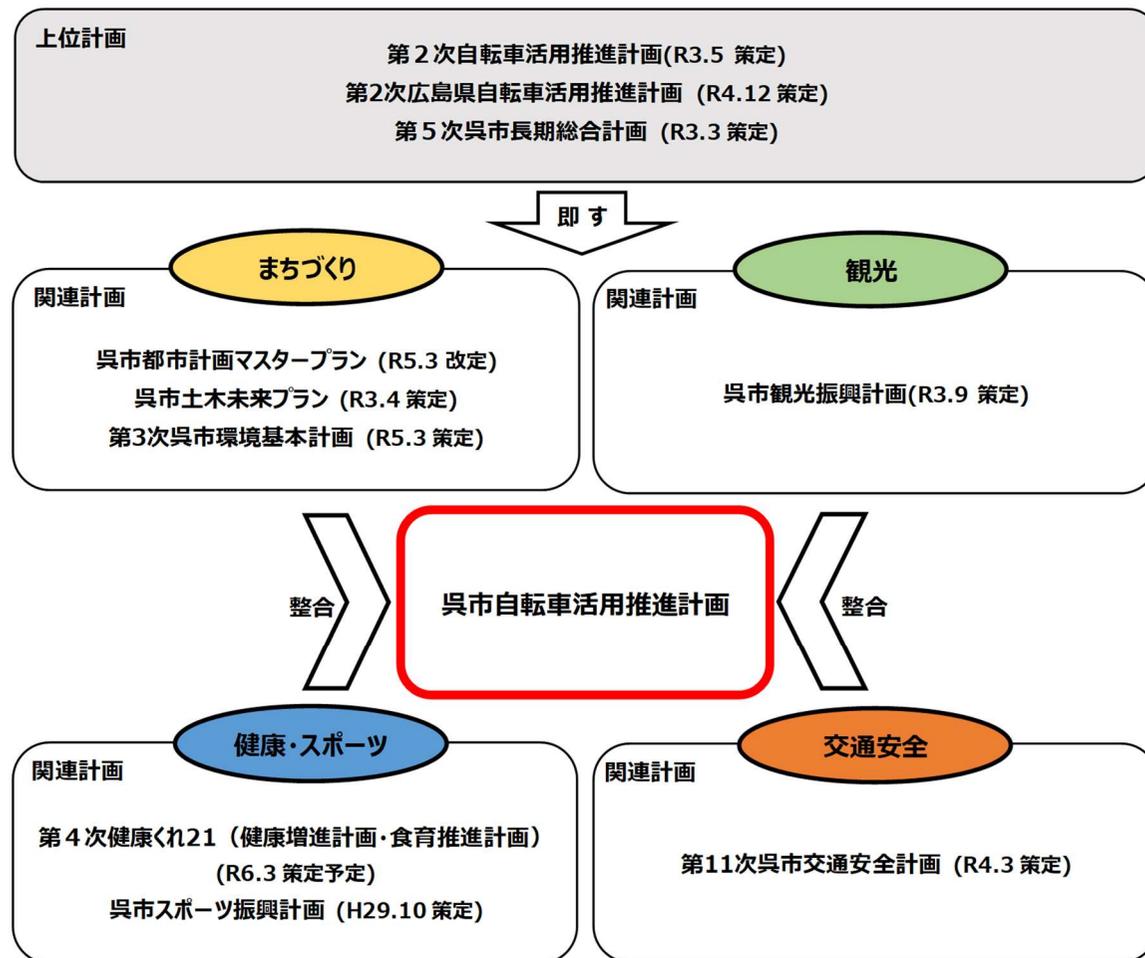
行政	年度	平成30年度	平成31年度 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
国	自転車活用推進計画	→			第2次自転車活用推進計画										
広島県	広島県自転車活用推進計画	→			第2次広島県自転車活用推進計画										
呉市	呉市自転車活用推進計画								→						
呉市 上位計画 関連計画	第5次呉市長期総合計画				→										
	呉市土木未来プラン				→										

1 計画の位置付け

本計画は、「第2次広島県自転車活用推進計画」を基本として、自転車の特性を踏まえ、「まちづくり」、「健康・スポーツ」、「観光」及び「交通安全」の四つの視点で、実施する取組を設定します。

2 上位計画・関連計画

計画の策定に当たっては、上位計画・関連計画との整合及び連携を図るものとします。

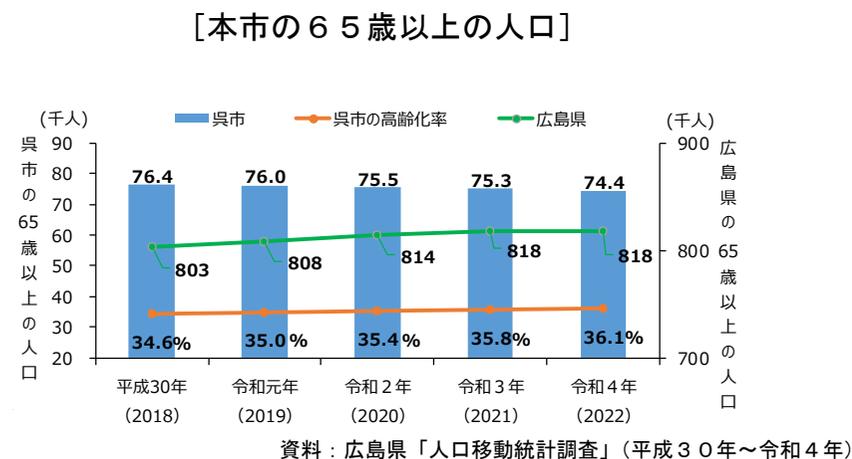
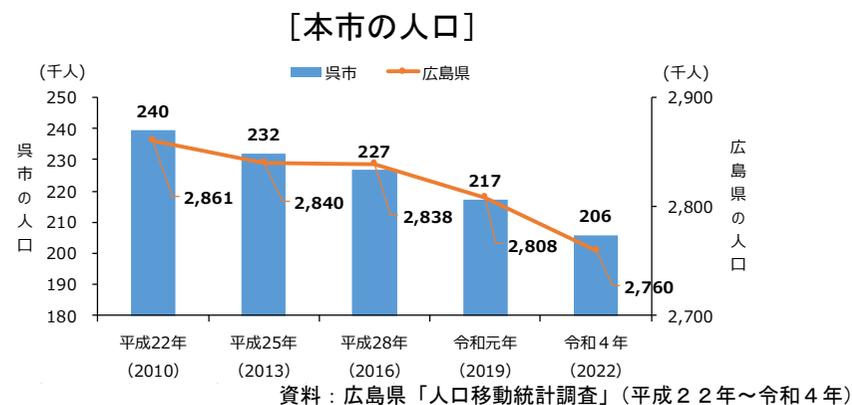


1 まちづくり

1-1 現状

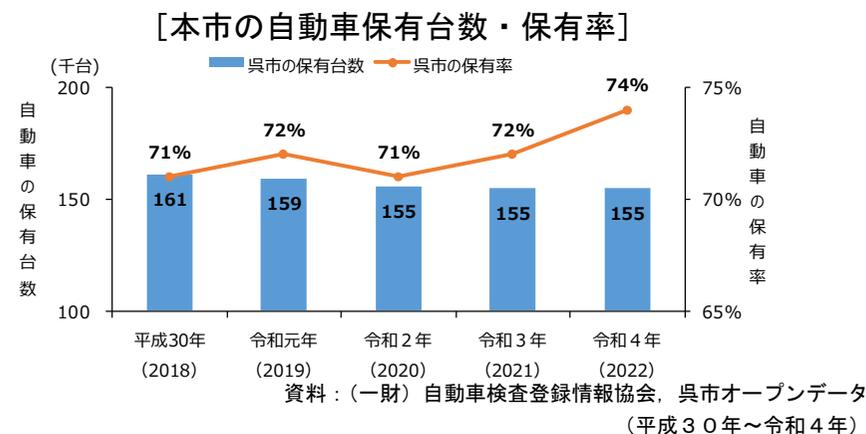
(1) 人口

- ・人口は広島県と同様に、減少傾向
- ・65歳以上の人口は減少傾向であるが、高齢化率は上昇傾向

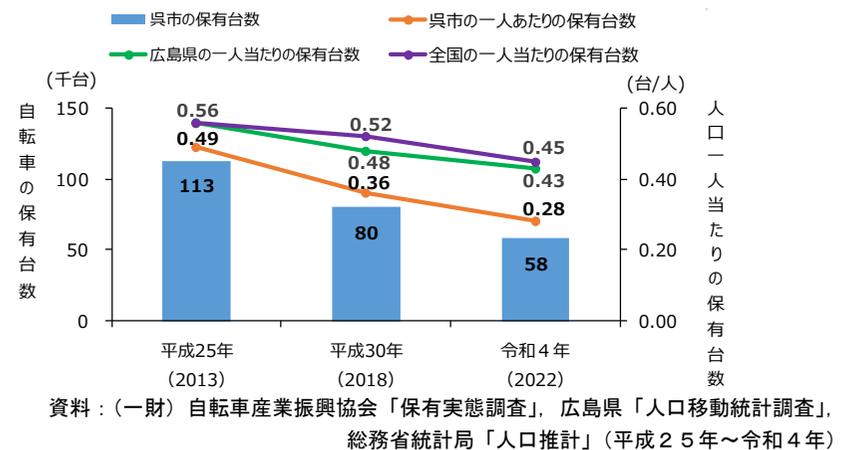


(2) 自動車・自転車保有状況

- ・自動車保有台数は横ばいの傾向
- ・自転車の保有台数は減少傾向であり、一人当たりの保有台数も広島県・全国と比べて低い状況



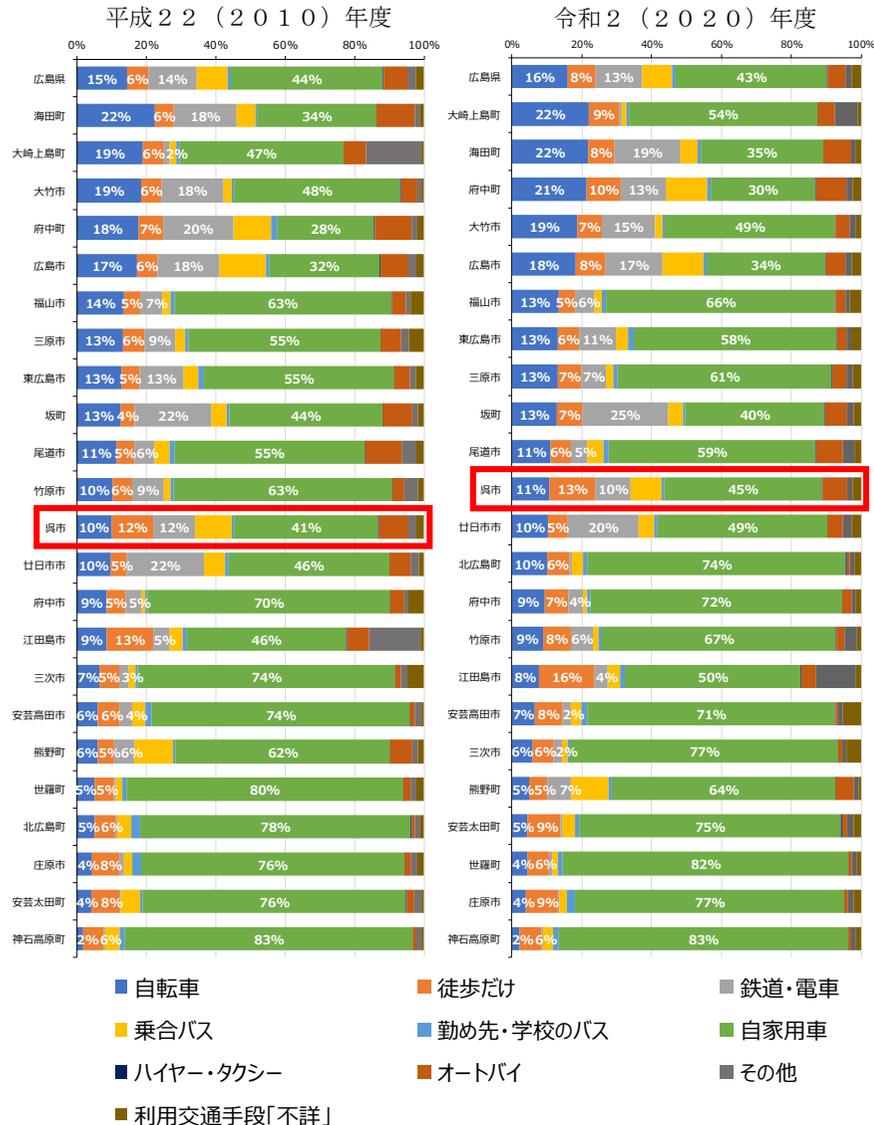
[本市の自転車保有台数と人口一人当たりの保有台数]



(3) 交通分担率

- ・通勤・通学で自転車を使用する割合は11パーセントを占めており、自家用車を使用する割合が45パーセントと最も高い状況

[県内の通勤・通学の交通手段分担率]

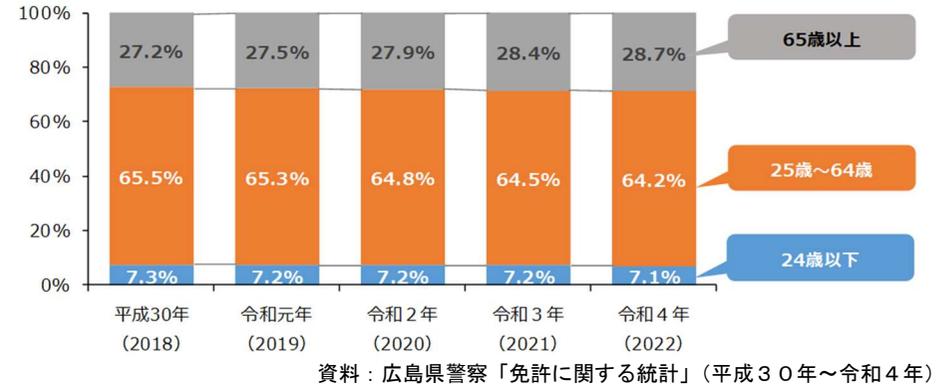


資料：総務省統計局「平成22年、令和2年国勢調査」

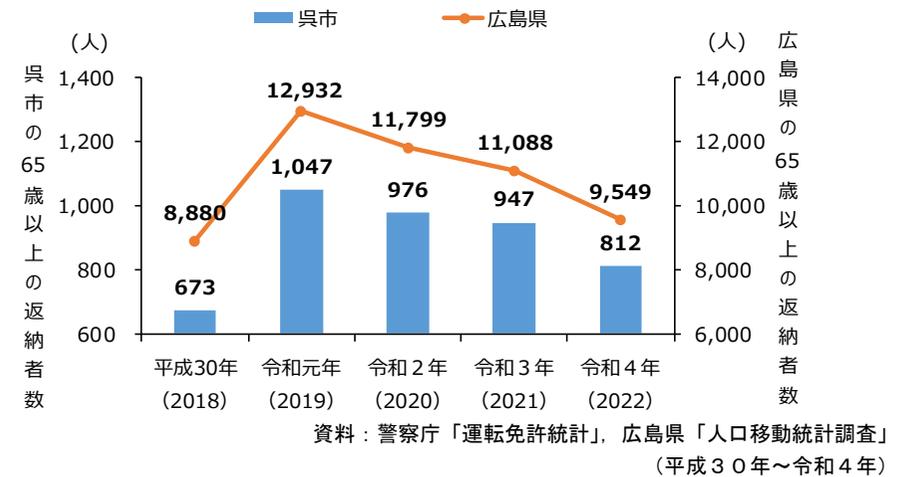
(4) 自動車運転免許保有者状況

- ・65歳以上の自動車運転免許保有者割合は微増の傾向
- ・65歳以上の自動車運転免許自主返納者数は令和元年より減少傾向にあり、広島県と同様の傾向

[本市の年齢別自動車運転免許保有者割合]



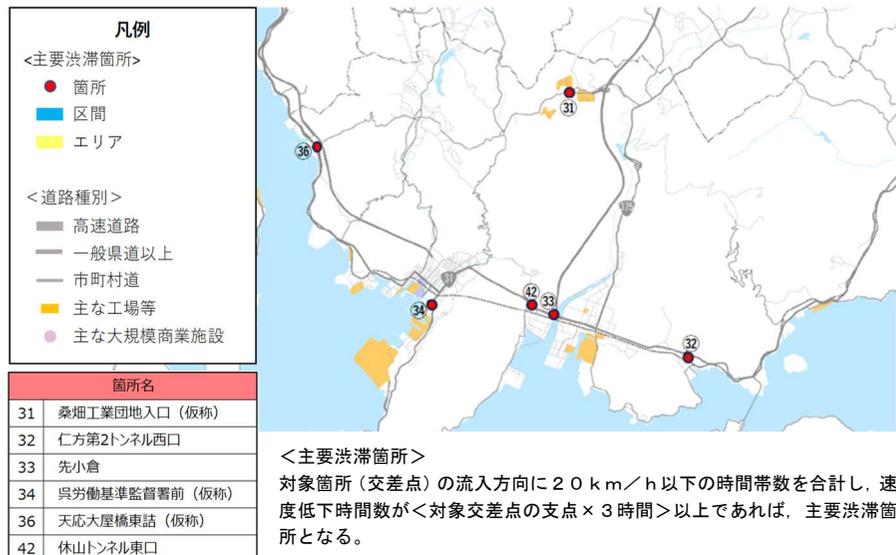
[本市の65歳以上の自動車運転免許自主返納者数]



(5) 交通渋滞の発生状況

- ・次の箇所では渋滞が発生

[本市の渋滞発生状況]

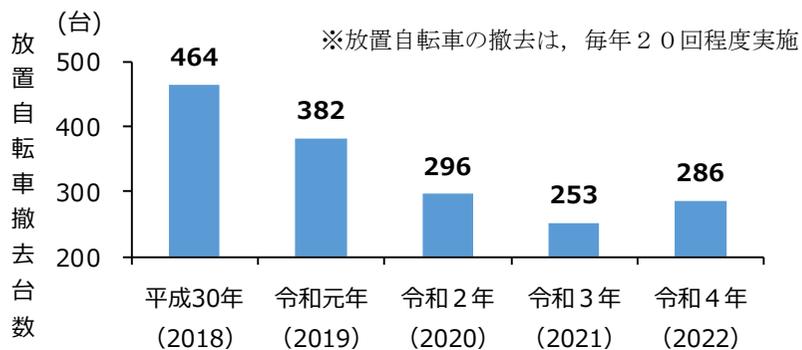


資料：広島県道路交通渋滞対策部会「広島県の主要渋滞箇所」(R4.9.1 現在)

(6) 放置自転車の状況

- ・放置自転車の撤去台数は、減少傾向

[本市の駅周辺の放置自転車撤去台数]

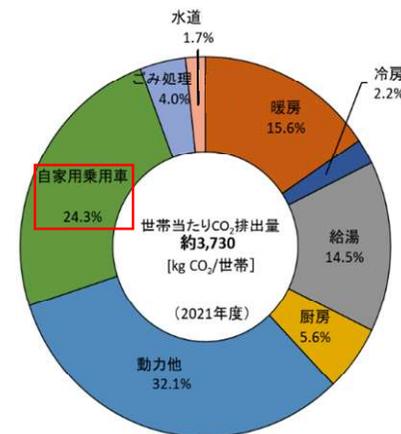


資料：呉市

(7) 環境

- ・家庭から排出されるCO₂の約2割が自家用乗用車から排出

[家庭からのCO₂排出量の内訳]



資料：温室効果ガスインベントリオフィス「日本の温室効果ガス排出量データ」R3年度

1-2 課題

- ・自動車への依存度は引き続き高い状況
- ・家庭から排出される二酸化炭素の2割は自動車
- ・自動車から自転車への利用転換を図ることが重要
- ・自転車ネットワークの形成及び通行空間の整備推進

1-3 これまでの主な取組

- ・都市計画道路や自転車歩行者道の整備
- ・駅周辺等での駐輪場の整備
- ・自転車等放置規制区域での放置自転車の撤去
- ・「呉市土木未来プラン」に基づく効率的・効果的な整備

2 健康・スポーツ

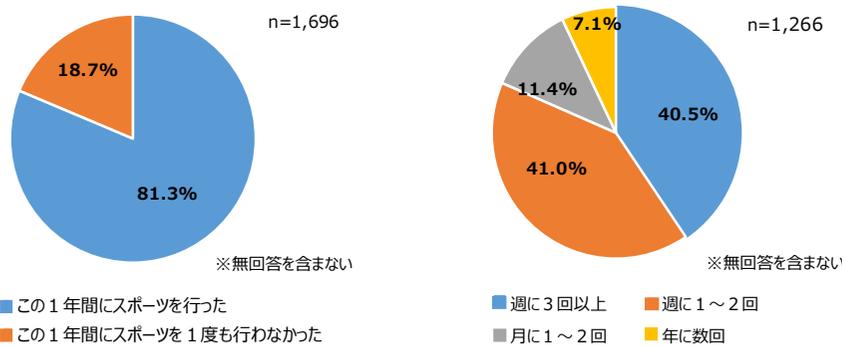
2-1 現状

(1) スポーツ

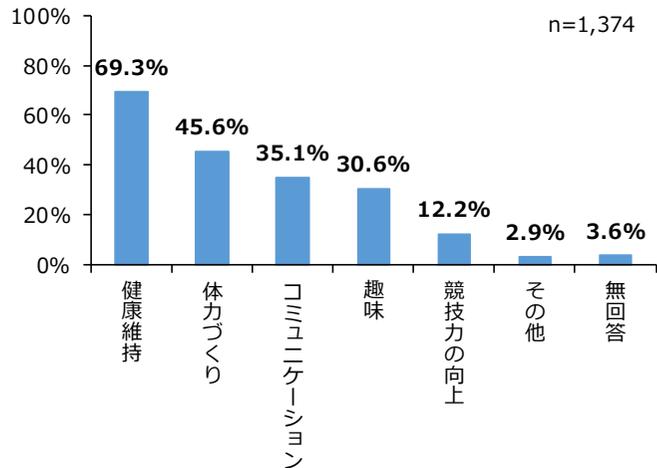
- ・スポーツをする人の中で、週1回以上運動をする人が8割を上回っており、健康維持、体力づくり、コミュニケーション、趣味等様々な目的でスポーツが行われている。

[本市のスポーツ実施率]

この1年間にスポーツ（健康づくりを含む）を行いましたか？ この1年間どの程度スポーツ（健康づくりを含む）を行いましたか？



スポーツ（健康づくり）をする目的は何ですか？



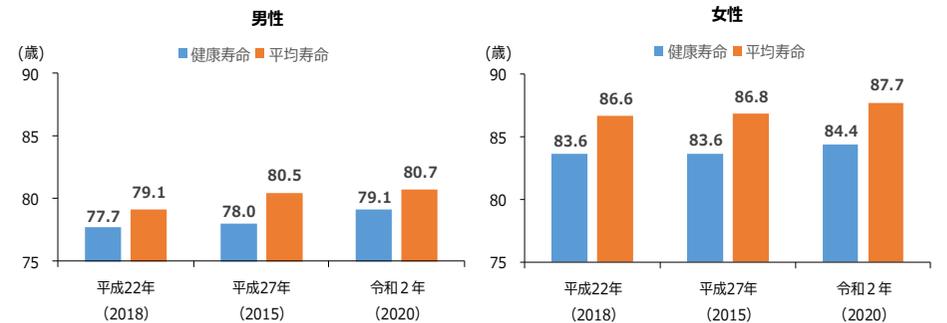
※調査対象：呉市在住の18歳以上の男女

資料：「呉市スポーツ振興計画」（平成29年10月）

(2) 健康

- ・本市の健康寿命及び平均寿命は男性・女性ともに延伸傾向

[本市の健康寿命と平均寿命]



資料：広島県提供数値（健康寿命）、「第3次健康くれ21」（平成30年3月）、市町村別生命表（平成22年～令和2年）

2-2 課題

- ・気軽に身体を動かす機会を増やすことができる取組の充実化
- ・将来的な社会保障費抑制に向けた自転車利用の環境づくり

2-3 これまでの主な取組

- ・スポーツイベントの後援や情報発信
- ・スポーツ施設の改修及び整備
- ・「+10（プラステン）」運動*の普及活動

※身体活動量を増やし、運動習慣の定着につなげるため、今より10分多く体を動かすこと

3 観光

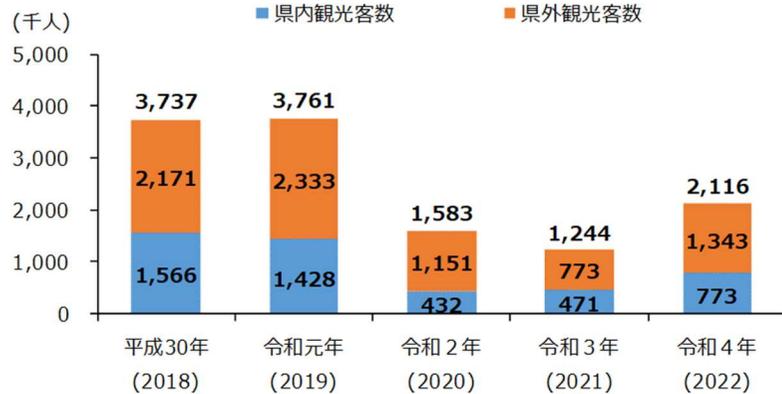
3-1 現状

(1) 観光動態

- ・観光客数は、令和2年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により大きく減少したが、令和4年より回復傾向
- ・安芸灘とびしま海道オレンジライドなど、様々な自転車イベント等の開催
- ・サイクリング目的で訪れる観光客は少ない状況

[本市における県内・県外からの観光客の推移]

県内観光客：広島県内から呉市に訪れた観光客
 県外観光客：海外を含む広島県外から呉市に訪れた観光客

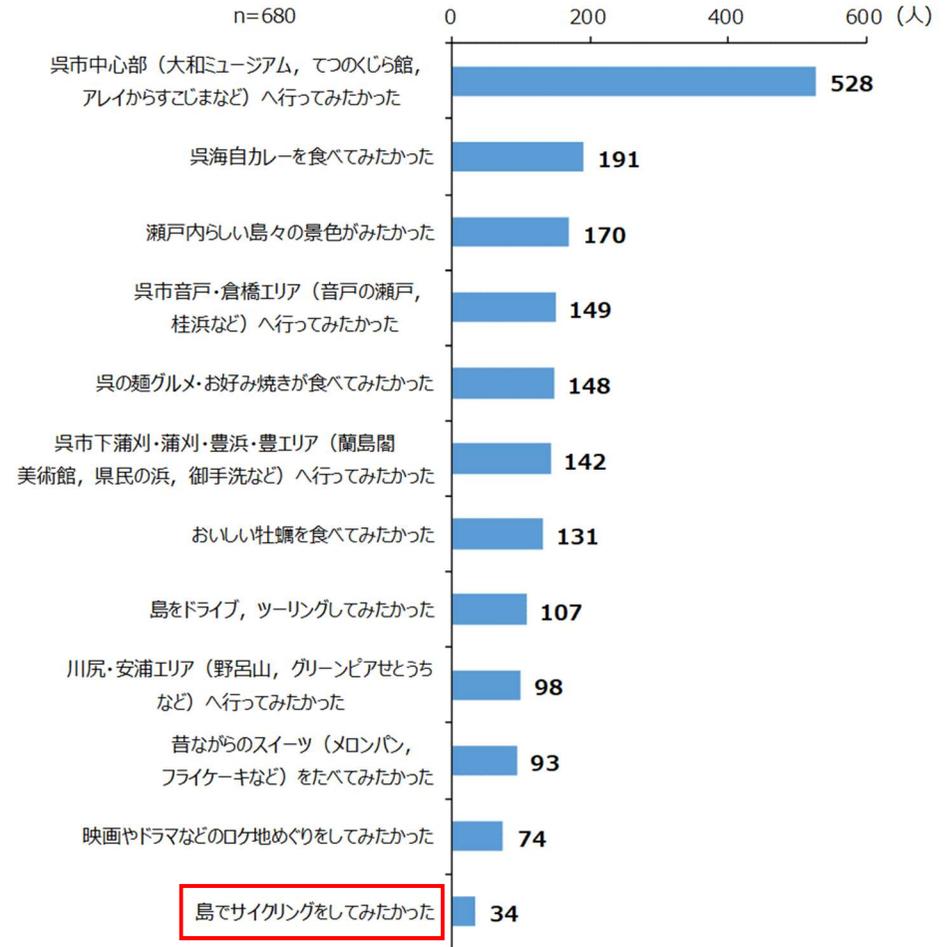


資料：(一社)広島県観光連盟「広島県観光客数の動向」(令和5年7月)

[本市の主な自転車に関するイベント等 (令和5年度)]

場所	大会名	開催日	主催者
呉市川尻町	野呂山 GRAND ヒルクライム	令和5年10月22日	野呂山 GRAND ヒルクライム実行委員会
呉市蒲刈町	トビシマスロン (とびしま海道デュアスロン大会)	令和6年1月21日	トビシマスロン実行委員会
呉市下蒲刈町 ～ 今治市岡村島	安芸灘とびしま海道オレンジライド	令和6年2月4日	一般社団法人 ITADAKI
呉市下蒲刈町	サイクリングとびしま春吉ライド	令和6年3月31日(予定)	瀬戸内サイクルメディア

[本市を訪れる決め手となったこと]



資料：「呉市観光振興計画」(令和3年9月)

(2) 本市のサイクリングロード

風光明媚でブルーラインや距離標・方向表示が整備されたサイクリングロードがあります。



(3) サイクリストの受入環境づくり

・ひろしまサイクルおもてなしスポット

サイクリストが気軽に立ち寄れる「ひろしまサイクルおもてなしスポット」が各サイクリングロードにあります。

サイクリングロード / 沿線施設		飲食店等	宿泊	サイクルスタンド	空気入れ	修理工具	その他
かきしま海道サイクリングロード	大和ミュージアム			○			
安芸灘とびしま海道サイクリングロード	であいの館	○		○	○	○	
	ゆたか海の駅とびしま館	○	○	○			シャワー・お風呂
	コテージ梶ヶ浜		○	○	○	○	レンタサイクル
	下蒲刈市民センター						無料休憩所
	海駅三之関			○	○	○	
	県民の浜	○	○	○	○	○	レンタサイクル
	豊まちづくりセンター						ベンチ・イス
豊市民センター						ベンチ・イス	
R185 さざなみ海道サイクリングロード	安芸灘大橋有料道路管理事務所			○			

・せとうちサイクルーズPASS

サイクリング観光客が旅客船航路を利用し、エリア内で周遊する際に、乗船料が割引されます。



・レンタサイクルでのサイクリストへの対応

自転車を持参していない方でも、サイクリングを楽しむことができます。

場所	店名	自転車	電動自転車 (E-Bike)
呉市宝町 1-16	JR 西日本レンタカー&リース 呉駅営業所	10台 子ども用 2台	—
呉市中央 1-9-17 (「オート小笠原」内)	呉観光協会	—	6台
呉市築地町 3-3	クレイトンベイホテル	—	8台
呉市下蒲刈町下島 839-16	とびしま海道レンタサイクル*	31台 子ども用 5台	9台
呉市下蒲刈町下島 839-16	自転車観光案内ぼたりん**	—	5台

※とびしま海道レンタサイクル・自転車観光案内ぼたりんは提携店

3-2 課題

- ・サイクリングを活用した周遊観光を促進
- ・滞在時間の延長を図ることによる飲食消費及び宿泊消費の増加

3-3 これまでの主な取組

- ・サイクリングロードの整備
(かきしま海道サイクリングロード、安芸灘とびしま海道サイクリングロード及びR185さざなみ海道サイクリングロード)
- ・サイクリスト受入環境の整備及び向上

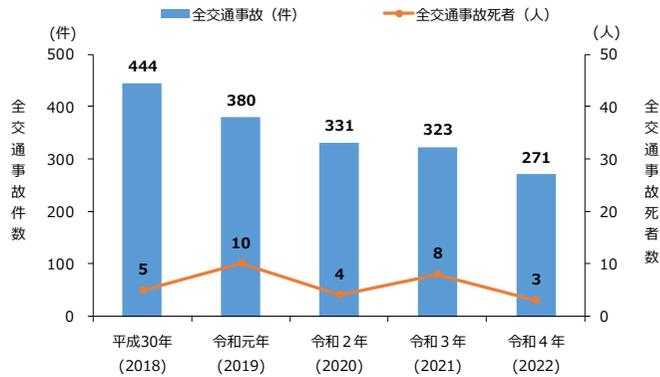
4 交通安全

4-1 現状

(1) 交通事故の発生状況

- ・全交通事故数は減少の傾向が見られ、全交通事故死者数は年度においてばらつきが見られる。

[本市の全交通事故件数の推移]

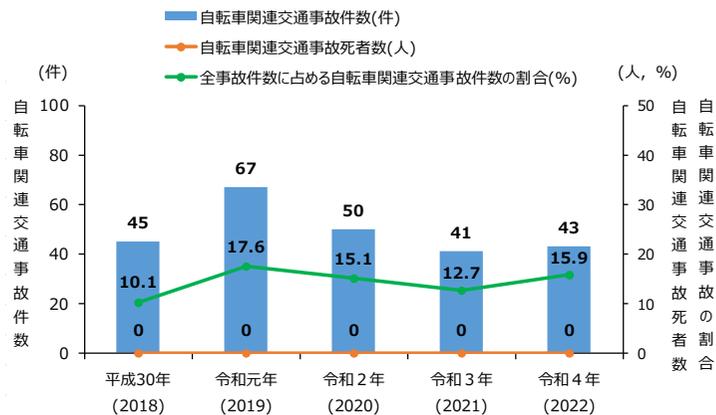


資料：広島県警察HP「交通事故統計」(平成30年～令和4年)

(2) 自転車関連交通事故の発生状況

- ・自転車関連交通事故数は年度ごとにばらつきがあるが、横ばいの傾向

[本市の自転車関連交通事故の推移]

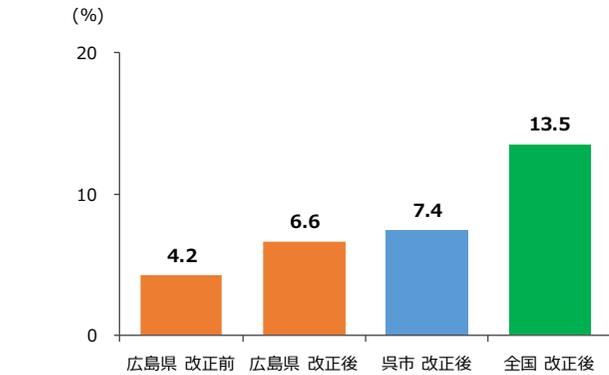


資料：広島県警察HP「交通事故統計」(平成30年～令和4年)

(3) 自転車用ヘルメットの着用状況

- ・広島県と比べて着用率が若干高く、全国と比べると低い状況

[ヘルメットの着用率 (令和5年)]



資料：警察庁「自転車乗車用ヘルメット着用率調査結果」(令和5年2月, 7月)
広島県警察「自転車乗車用ヘルメット着用率調査結果」(令和5年10月)

4-2 課題

- ・自転車用ヘルメットの着用
- ・自転車保険の加入
- ・交通ルールの周知やマナーの向上

4-3 これまでの主な取組

- ・子ども・高齢者への指導及び啓発の充実
- ・交通安全施設等の整備

1 基本理念及び目指す姿

1-1 基本理念

安全・安心・快適な自転車利用環境の形成による

環境にやさしく、人を惹きつけるまちづくり

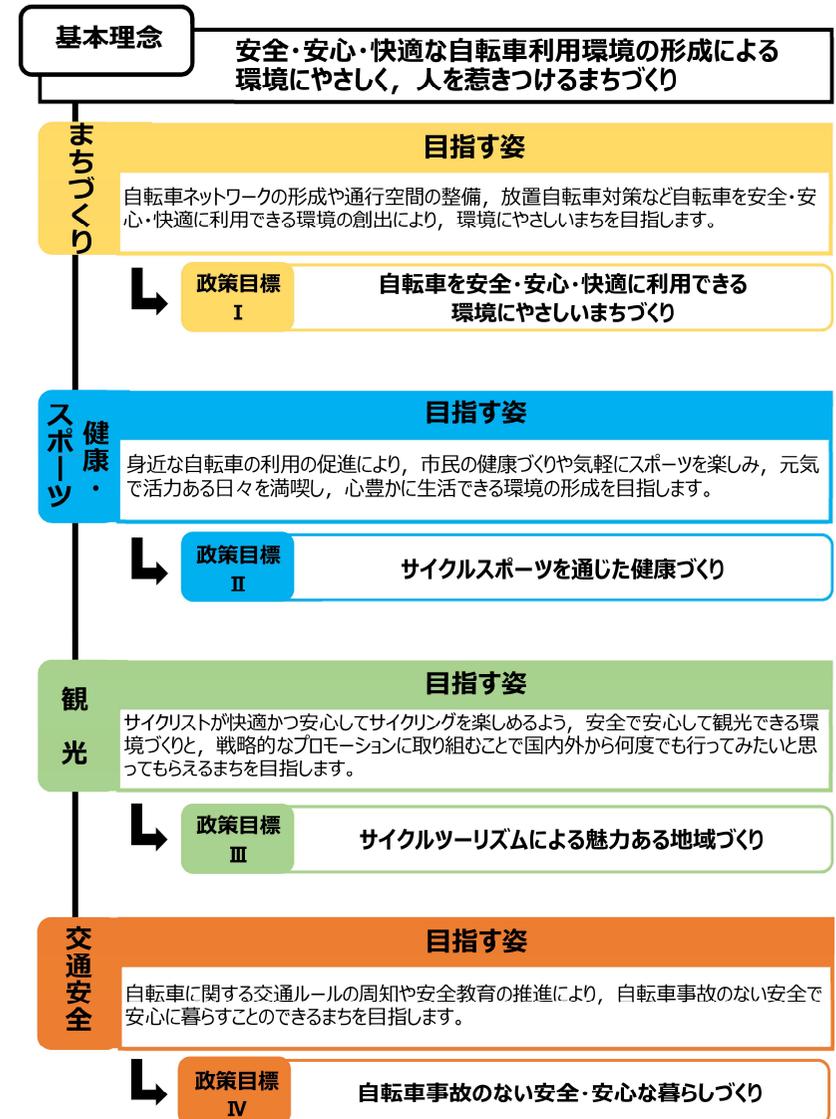
「安全・安心・快適な自転車利用環境の形成による環境にやさしく人を惹きつけるまちづくり」を基本理念とし、自転車の特性を生かし、交通手段としてだけでなく、まちづくり、健康・スポーツ、観光、交通安全など様々な視点で自転車活用の取組を推進していくこととします。

1-2 目指す姿

- 自転車ネットワークの形成や通行空間の整備、放置自転車対策など自転車を安全・安心・快適に利用できる環境の創出により、環境にやさしいまちを目指します。
- 身近な自転車の利用の促進により、市民の健康づくりや気軽にスポーツを楽しみ、元気で活力ある日々を満喫し、心豊かに生活できる環境の形成を目指します。
- サイクリストが快適かつ安心してサイクリングを楽しめるよう、安全で安心して観光できる環境づくりと、戦略的なプロモーションに取り組むことで国内外から何度でも行ってみたいと思ってもらえるまちを目指します。
- 自転車に関する交通ルールの周知や安全教育の推進により、自転車事故のない安全で安心して暮らすことのできるまちを目指します。

2 目標の設定

目指す姿を実現するため、四つの目標を設定します。



1 取組一覧

1-1 実施する取組

目 標	実施施策	本市の取組
【政策目標Ⅰ】 自転車を安全・安心・快適に利用できる環境 にやさしいまちづくり	自転車通行空間の計画的な整備推進	①自転車通行空間の整備 ②交通規制等の適切な実施・運用
	自転車の利用による環境負荷の低減	①自転車利用推進による環境負荷の低減 ②自転車通勤の広報・啓発
	地域のニーズに応じた駐輪場の管理	①ニーズに対応した駐輪場の管理・運営
	違法駐輪取締りの推進	①違法駐輪の積極的な取締り
	通学路等における交通安全対策の推進	①通学路や生活道路における交通安全対策の実施
【政策目標Ⅱ】 サイクルスポーツを通じた健康づくり	サイクルスポーツ振興の推進	①サイクルスポーツ振興の推進 ②スポーツ環境の整備
	自転車を活用した健康づくりの推進	①健康増進の広報・啓発 ②自転車通勤の広報・啓発【再掲】
【政策目標Ⅲ】 サイクルツーリズムによる魅力ある地域づ くり	国内外から選ばれるサイクリングエリアの創出	①サイクリストのマーケティング調査
		②ブランディングによるサイクリングロードの魅力向上
		③サイクリスト誘客のためのコンテンツ造成
		④サイクリスト受入環境の整備
		⑤サイクルツーリズムのプロモーション
		⑥広域的な連携による地域振興
【政策目標Ⅳ】 自転車事故のない安全・安心な暮らしづくり	自転車の安全利用の促進	①自転車安全利用五則の活用等による通行ルールの周知
		②交通安全意識向上を図る広報・啓発
		③交通安全に関する指導技術の向上
		④ヘルメット着用の広報・啓発
		⑤自転車運転者講習制度の着実な運用
		⑥関係機関・団体と連携した指導・啓発活動の推進
		⑦自転車指導啓発重点地区・路線における指導取締りの推進
自転車の点検整備の促進	①安全な自転車の点検整備を促進するための広報・啓発	
学校等における交通安全教育の推進	①交通安全教室の実施	
	②通学路周辺の安全点検	
自転車通行空間の計画的な整備推進	①自転車通行空間の整備【再掲】	
自転車損害賠償保険等への加入促進	①ポスター，チラシ，ホームページ等を通じた広報・啓発	

1 計画の趣旨

安全・安心・快適な自転車利用環境創出のため、「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」（平成28年7月国土交通省道路局，警察庁交通局策定）（以下「ガイドライン」といいます。）に基づくとともに，呉市都市計画マスタープランや呉市土木未来プラン等の関連計画との整合を図りながら，自転車ネットワーク計画を策定します。

2 呉市の現状

2-1 呉市の概況

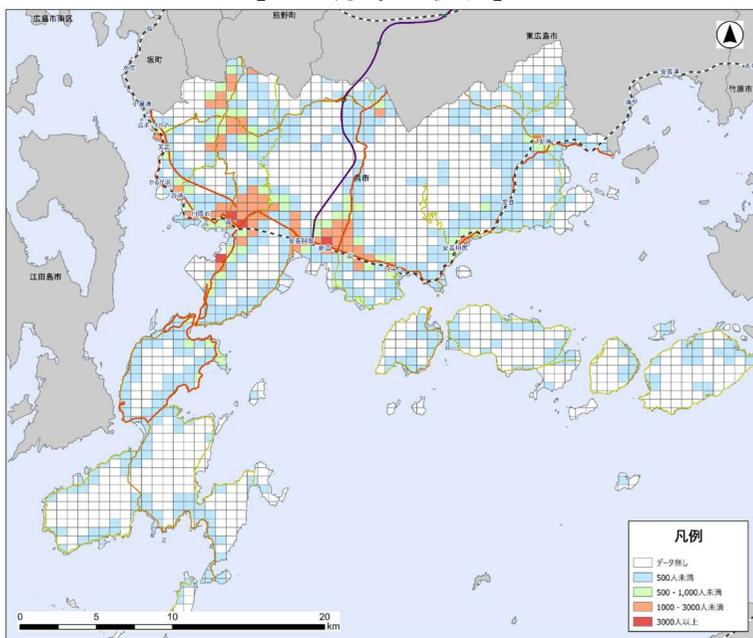
(1) 地理的特性

- ・ 自転車利用が多く見込まれる平たん地在が少なく，山が連なり地域が分断された地形

(2) 人口分布

- ・ 中央地域及び阿賀・広地域に人口が特に密集

〔人口分布の状況〕



資料：総務省統計局「令和2年度国勢調査」

住友電工システムソリューション（株）「拡張版全国デジタル道路地図データベース」（2016）

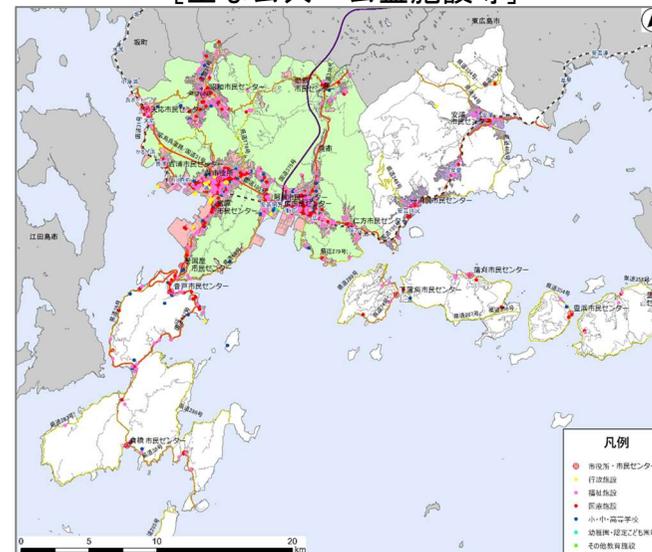
(3) 道路網

- ・ 放射環状型道路網として国道31号，国道185号，国道375号，国道487号，県道呉平谷線，県道呉環状線などで構成され，おおむね改良済みであるものの現在の交通需要に対応できていない。
- ・ 都市計画道路の整備率^{*}は約8割
^{*}自動車専用道路を除く。概成（計画幅員の2/3以上の幅員がある区間）を含む。
- ・ 自転車道，自転車専用通行帯，自転車専用道路は未整備である一方で，約82キロメートルの自転車歩行者道が整備済み
- ・ 三つのサイクリングロード（安芸灘とびしま海道，R185さざなみ海道及びかきしま海道）があり，ブルーラインや距離標・方向表示が整備済み

(4) 施設立地

- ・ 市内の公共・公益施設等は，鉄道駅周辺及び主要道路沿いに立地しており，中央地域及び阿賀・広地域には特に多く立地

〔主な公共・公益施設等〕



資料：国土交通省「国土数値情報」施設データ各種

（市役所・市民センターH26/行政施設H25/福祉施設R3/医療施設R2/学校・教育施設R3）

住友電工システムソリューション（株）「拡張版全国デジタル道路地図データベース」（2016）

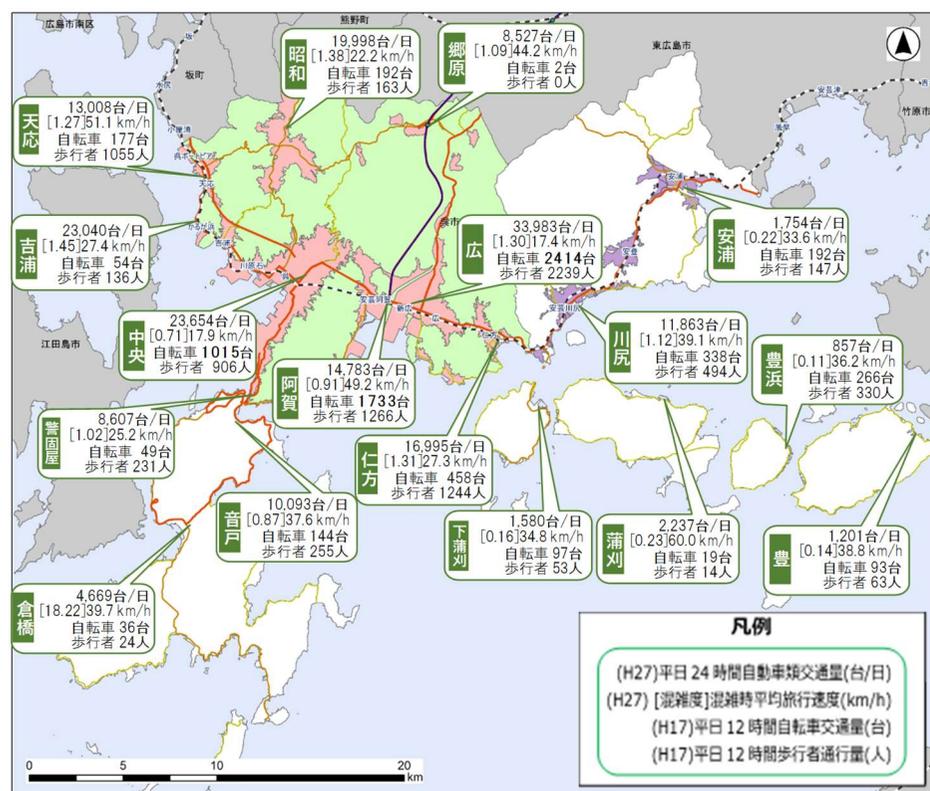
2-2 自転車利用の状況

(1) 自転車交通量※

- ・自転車交通量（12h）は、中央地域は本通4丁目で1,015台、阿賀地域は阿賀中央4丁目で1,733台、広地域は広古新開2丁目で2,414台と多く、他地域は数十台から数百台程度
- ・中央地域と阿賀地域の間では休山トンネルで1,006台

※平成17年度道路交通センサス・平日12時間交通量

[自転車交通量等] ※各地域において代表的な路線の交通量を抜粋



資料：国土交通省「平成17,27年度道路交通センサス」
住友電工システムソリューション（株）「拡張版全国デジタル道路地図データベース」（2016）

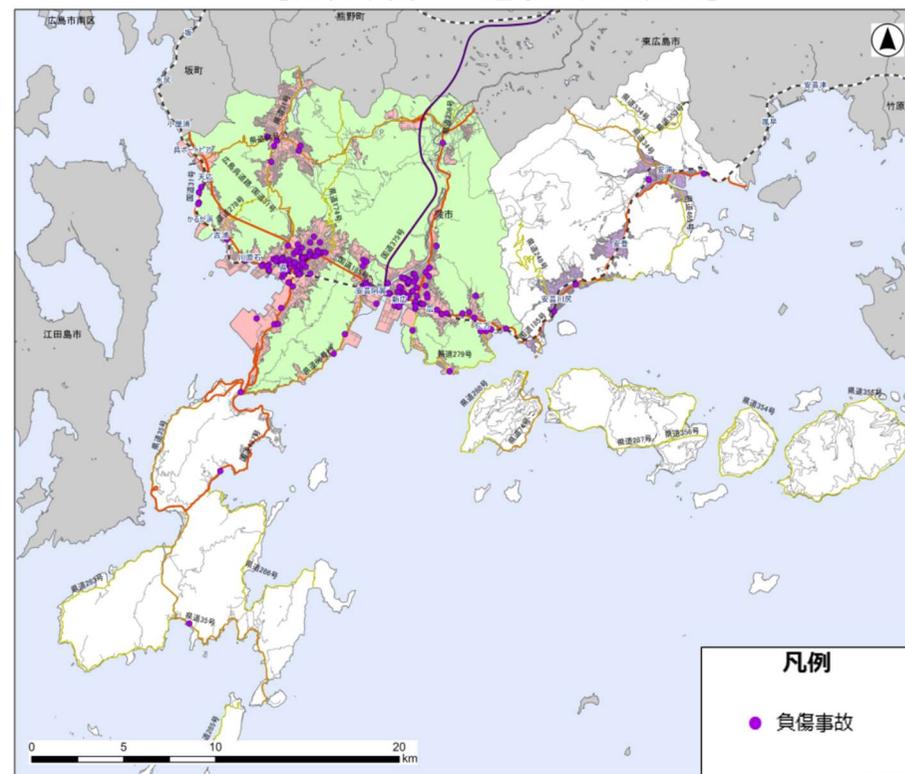
(2) 通学による自転車利用

- ・自転車通学が見込まれる市内の教育施設（通学で自転車利用が認められている中学校・高等学校・大学等）は26校
- ・そのうち、中央地域及び阿賀・広地域では15校（中学校3校、高等学校9校及び大学・高等専門学校3校）

(3) 自転車関連交通事故

- ・令和元～4年度の4年間で201件（うち死亡事故0件）が発生
- ・そのうち、中央地域で85件（42パーセント）、阿賀・広地域で84件（42パーセント）と特に集中

[自転車関連交通事故発生箇所]



資料：警察庁「交通事故統計情報のオープンデータ」
住友電工システムソリューション（株）「拡張版全国デジタル道路地図データベース」（2016）

3 自転車ネットワーク計画

3-1 エリアの設定

人口分布，施設立地，自転車利用状況，自転車関連交通事故発生状況等を踏まえ，今回の計画では中央地域及び阿賀・広地域を対象のエリアとして設定します。その他の地域については，今後状況を見ながら追加を検討します。

3-2 路線の選定

ガイドラインでは，技術検討項目として次の①～⑦の路線を適宜組み合わせることで選定することとされており，今回の計画においても，施設立地，自転車関連交通事故発生箇所，通学での自転車利用，自転車歩行者道やサイクリングロードの整備状況など，呉市の現状を踏まえ路線を選定します。

なお，通学路や生活道路の交通安全対策については，対象のエリア，路線の選定にかかわらず，通学路交通安全プログラム等に基づき対策を実施します。

(ガイドラインにおける技術検討項目)

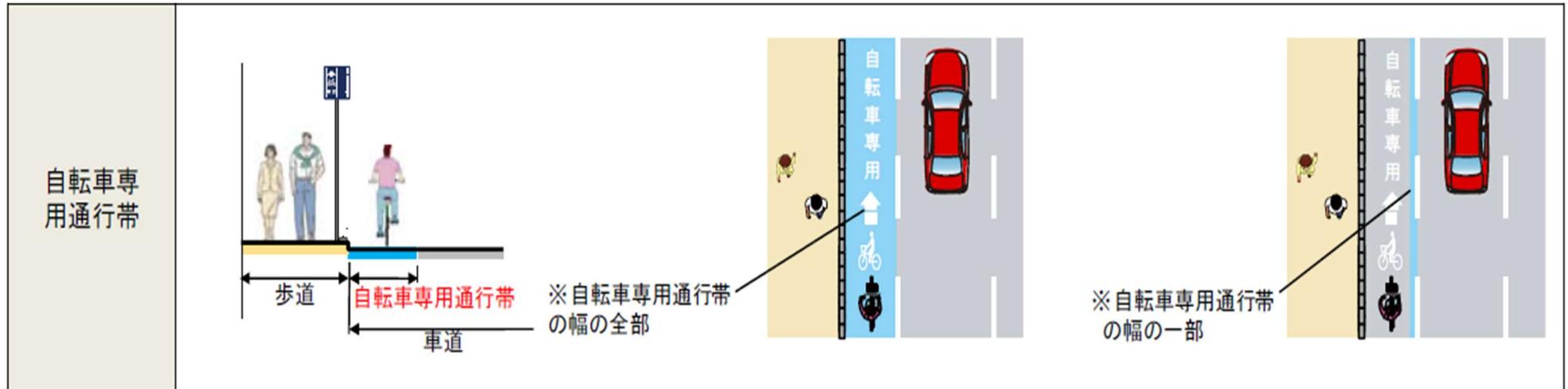
- ①地域内における自転車利用の主要路線としての役割を担う，公共交通施設，学校，地域の核となる商業施設及びスポーツ関連施設等の大規模集客施設，主な居住地区等を結ぶ路線
- ②自転車と歩行者の錯綜や自転車関連の事故が多い路線の安全性を向上させるため，自転車通行空間を確保する路線
- ③自転車通学路の対象路線
- ④地域の課題やニーズに応じて自転車の利用を促進する路線
- ⑤自転車の利用増加が見込まれる，沿道で新たに施設立地が予定されている路線
- ⑥既に自転車の通行空間（自転車道，自転車専用通行帯又は自転車専用道路）が整備されている路線
- ⑦その他自転車ネットワークの連続性を確保するために必要な路線

3-3 整備形態の選定

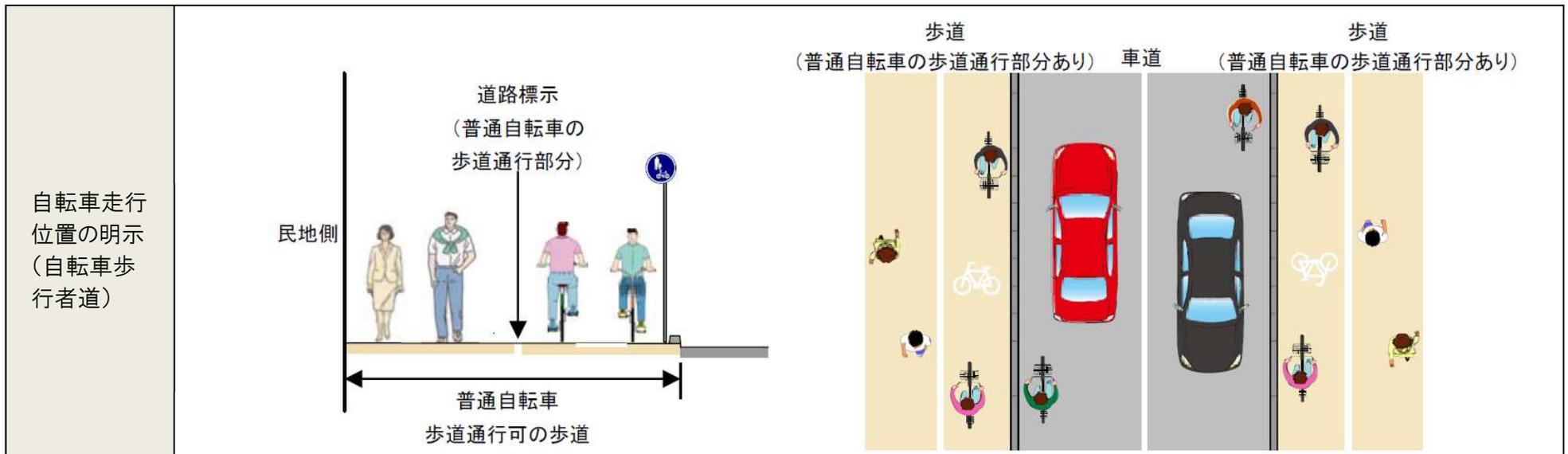
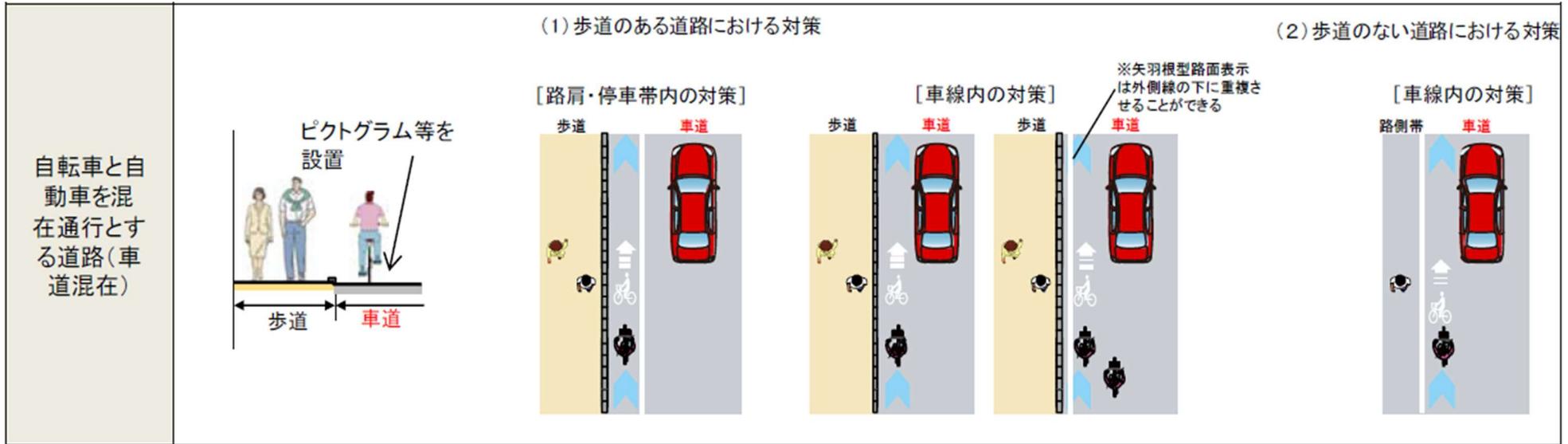
(1) ガイドラインにおける整備形態の選定

- ・ガイドラインでは，車道の規制速度，自動車交通量，道路幅員等を踏まえ，「自転車道」，「自転車専用通行帯」又は「車道混在」のいずれかを選定するものとされています。
- ・新設道路では，選定した完成形態で整備するものとし，既存道路では，道路空間再配分等を行っても完成形態での整備が当面困難である場合かつ車道通行している自転車利用者等の安全性を速やかに向上させなければならない場合には，車道通行を基本とした暫定形態により整備を行うものとされています。
- ・やむを得ず自転車通行空間として歩道のみを活用せざるを得ない場合には，その区間を自転車ネットワーク路線から外し，自転車ネットワークを補完する経路として活用することを検討することとされています。

【整備形態イメージ】



資料：安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン



資料：安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン

(2) 呉市における整備形態の選定

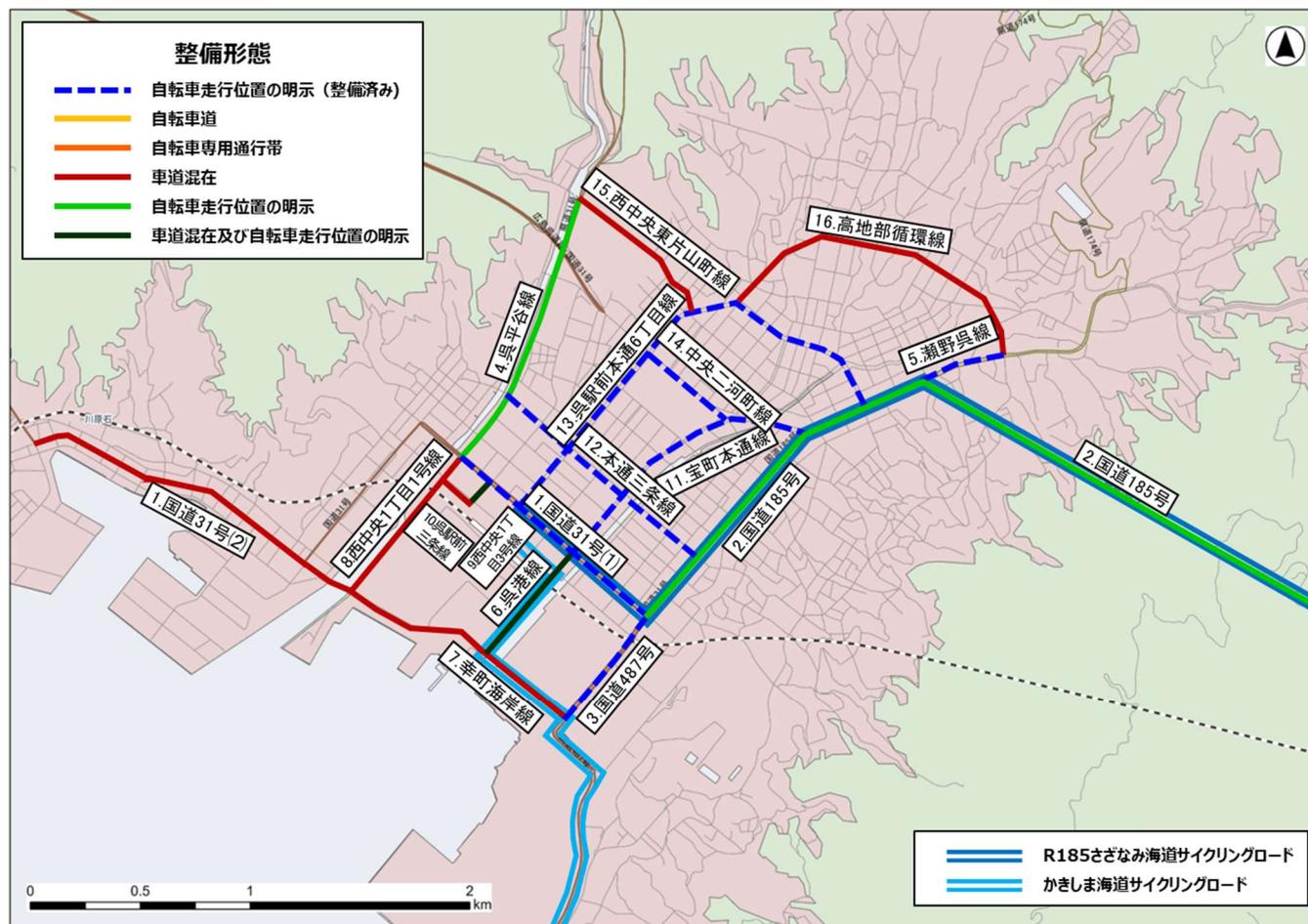
呉市では中央地域や阿賀・広地域において自転車歩行者道が多く整備済みです。また、既存道路の道路空間の再配分による整備には相当の時間と費用を要することが見込まれます。一方で、安全・安心・快適な自転車利用環境創出には、早期に整備路線の連続性を確保する必要があります。

このような状況を踏まえ、今回の計画では既存の道路空間を有効活用できる「車道混在」、補完経路としての「自転車走行位置の明示（自転車歩行者道）」を優先的に選定し早期完成を目指します。

なお、整備形態については、利用状況の変化、他計画や関係者との調整等により、見直しを行う場合があります。

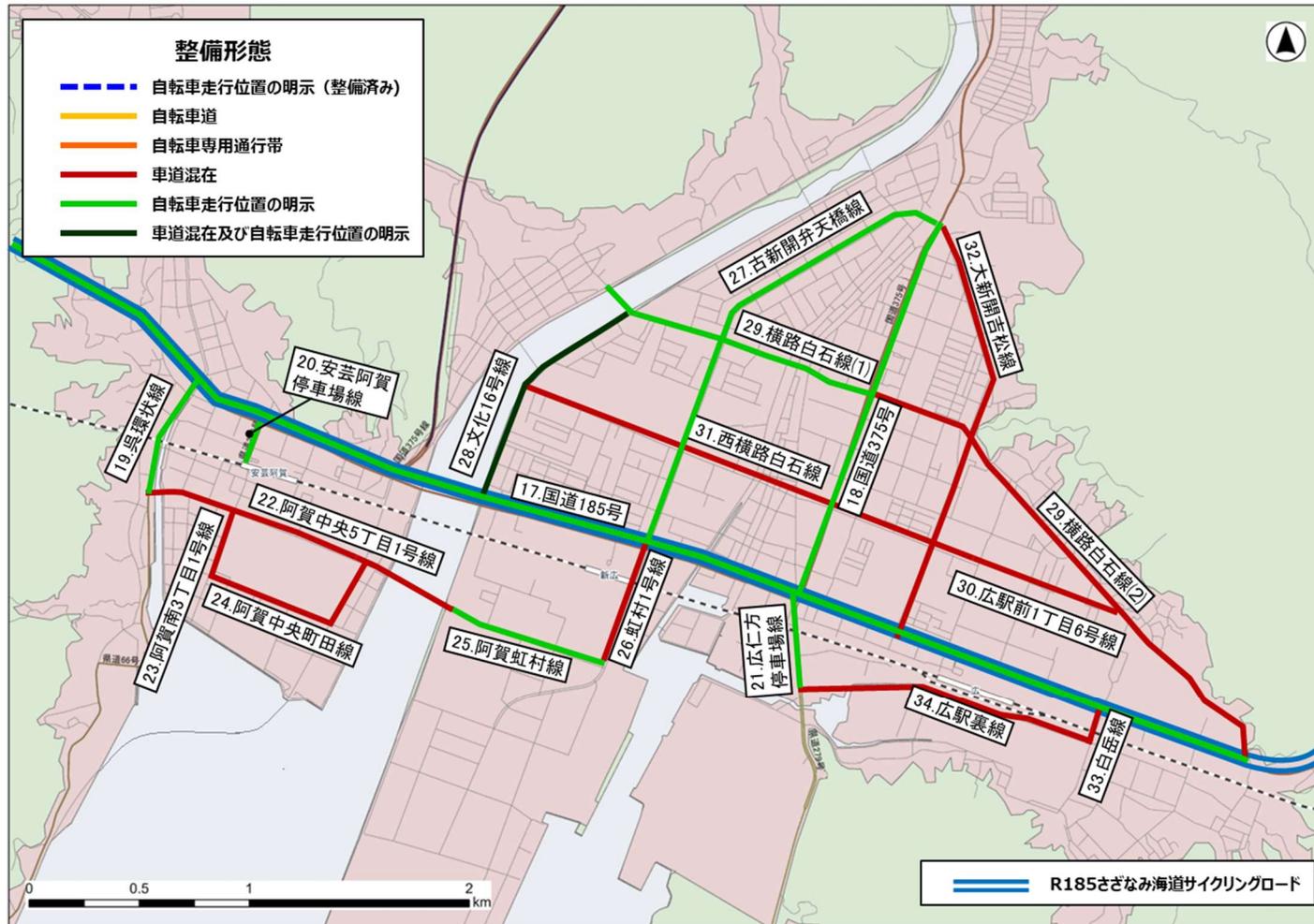
3-4 路線図

[路線図（中央地域）]



資料：住友電工システムソリューション（株）「拡張版全国デジタル道路地図データベース」（2016）

[路線図 (阿賀・広地域)]



資料：住友電システムソリューション（株）「拡張版全国デジタル道路地図データベース」(2016)

3-5 整備時期

国道・県道の整備時期については、早期の整備に向け、各道路管理者である国・県と今後調整を行います。

市道の整備時期については、「呉市土木未来プラン（前期）」，「呉市道路舗装修繕計画」，「呉市歩道修景化舗装修繕計画」等との整合を図りながら設定します。また、これらの計画に位置付けのない箇所の整備時期については、各計画の改定等に合わせ別途検討します。



1 計画推進の指標

施策目標ごとの評価指標を以下のように設定します。

政策目標Ⅰ 自転車を安全・安心・快適に利用できる環境にやさしいまちづくり

指標名	自転車ネットワーク計画に位置付けた市道の整備済延長（整備率）
指標設定の考え方	自転車ネットワーク計画に位置付けた市道の整備済延長（整備率）を指標値とします。
現況値	4.2km（19%） 令和5年度（2023年度）実績
目標値	6.1km（27%） 令和7年度（2025年度） ※令和8年度以降は各計画の改定等に合わせ検討

指標名	公用自転車の利用回数
指標設定の考え方	呉市本庁舎での公用自転車の年間の利用回数を指標値とします。 ※鍵を貸し出した回数
現況値	1,400回 令和4年度（2022年度）実績
目標値	現況値より増加 令和12年度（2030年度）

指標名	放置自転車の撤去台数
指標設定の考え方	呉市内における放置自転車の撤去台数を指標とします。
現況値	286台 令和4年度（2022年度）実績
目標値	現況値より減少 令和12年度（2030年度）

政策目標Ⅱ サイクルスポーツを通じた健康づくり

指標名	大規模イベントの参加者数	
指標設定の考え方	呉市域で実施されるサイクリングロードを活用したイベントの参加者数を指標値とします。 ※呉市が後援するイベント	
現況値	620人/年	令和4年度(2022年度)
目標値	現況値より増加	令和12年度(2030年度)

指標名	運動習慣がある者の割合(調整中)	
指標設定の考え方	1日 合計30分以上・週3回以上 運動に取り組んでいる人の割合を指標値とします。	
現況値	30.7%	令和4年度(2022年度)実績
目標値	33.0%	令和10年度(2028年度) ※第4次健康くれ21より

政策目標Ⅲ サイクルツーリズムによる魅力ある地域づくり

指標名	レンタサイクルの利用者数	
指標設定の考え方	安芸灘とびしま海道におけるレンタサイクルの利用者数を指標値とします。	
現況値	1,162人	令和4年度(2022年度)
目標値	現況値より増加	令和12年度(2030年度)

指標名	安芸灘とびしま海道サイクリングツーリズムサイトのアクセス数	
指標設定の考え方	安芸灘とびしま海道サイクリングツーリズムサイトのアクセス数を指標値とします。	
現況値	8,178人	令和4年度(2022年度)
目標値	現況値より増加	令和12年度(2030年度)

政策目標Ⅳ 自転車事故のない安全・安心な暮らしづくり

指標名	交通安全教室の実施回数	
指標設定の考え方	児童・生徒及び高齢者などを対象に、交通ルールやマナーの基本を身に付けられるようにするための教室や講座の実施回数を指標値とします。	
現況値	294回	令和4年度（2022年度）実績 ※呉交通安全協会232回・広交通安全協会62回
目標値	維持継続	令和12年度（2030年度）

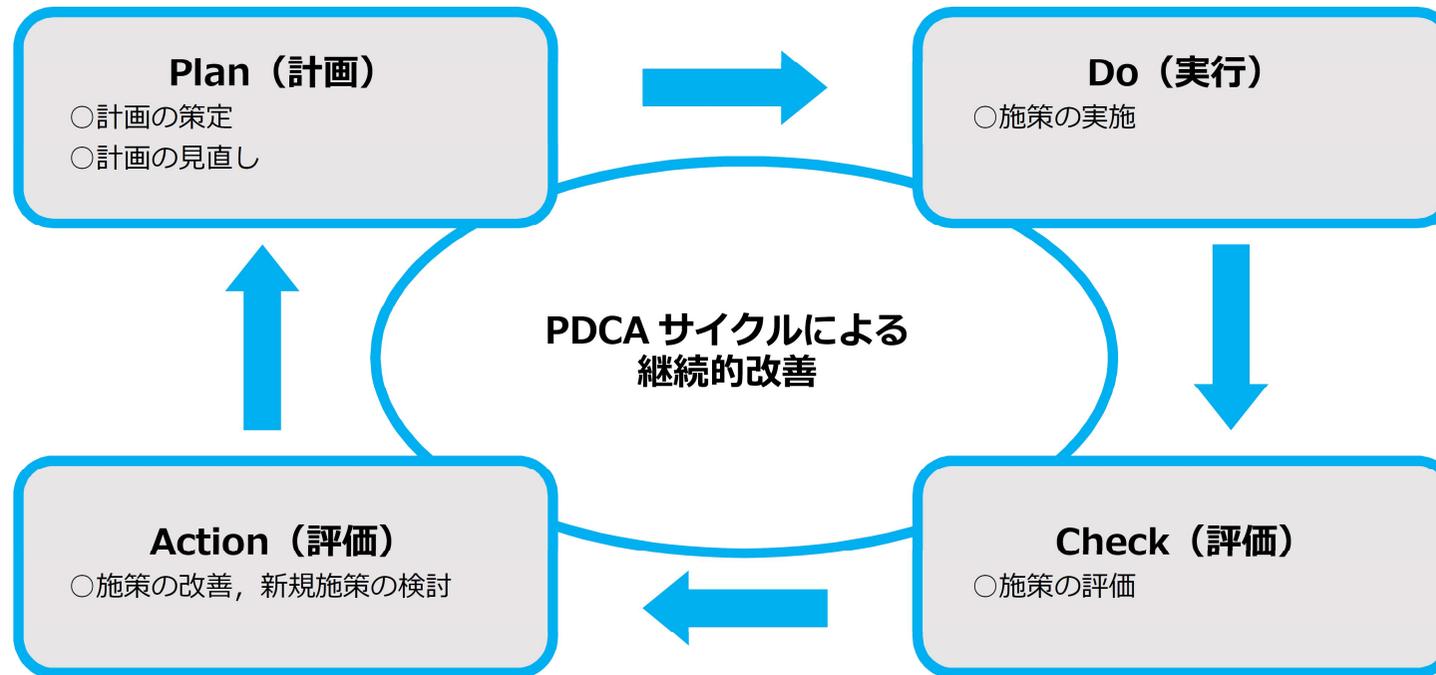
指標名	自転車関連交通事故死者数	
指標設定の考え方	呉市内で発生する自転車関連交通事故の死者数を指標値とします。	
現況値	0人/年	平成30年度（2018年度）～ 令和4年度（2022年度）実績
目標値	0人/年	令和12年度（2030年度）

指標名	自転車用ヘルメットの着用率	
指標設定の考え方	呉市内で自転車を乗車する人の自転車用ヘルメットの着用率を指標値とします。	
現況値	7.4%	令和5年度（2023年度）実績
目標値	現況値より増加	令和12年度（2030年度）

2 計画の進行管理・評価及び見直し

本計画は、PDCA（計画－実行－評価－見直し）サイクルに基づき、総合的な点検・評価、施策や取組の改善・反映を行います。

PDCA サイクルの内容



◆市民からの意見募集（パブリックコメント）について

1 意見を募集する案件名

呉市自転車活用推進計画（素案）

2 意見募集期間

令和6年2月26日（月）から同年3月26日（火）まで（30日間）

3 周知方法

(1) 呉市ホームページへの掲載

(2) 呉市役所本庁舎6階都市計画課窓口，1階シビックモール及び各市民センター（支所）窓口における配布

4 意見書の提出

意見書に必要事項（意見内容並びに住所，氏名及び電話番号）を記入の上，郵送，ファクシミリ，電子メール，電子申請又は持参（都市計画課及び各市民センター（支所）の窓口）により提出

5 意見の公表場所

呉市ホームページ，呉市役所本庁舎6階都市計画課窓口，1階シビックモール及び各市民センター（支所）窓口

6 今後のスケジュール

令和6年6月上旬 産業建設委員会に意見募集結果及び呉市自転車活用推進計画（案）の報告